

学生部大会

2024年1月13日
部員倍増プロジェクトチームリーダー 岡田 悠孝

1. 背景・現状

今年の統一地方選で地方議員700人を超え、国政では野党第一党を目指そうとしている中、党内外で維新学生部の認知度が上がっているとは言い難い現状である。そのため、今回の学生部大会で学生部の認知度を向上させ、学生部と連携していきたいと思ってもらえるように維新学生部の魅力を紹介するねらいがある。

またコロナ禍であったこともあり、オンラインでのイベントが主であった。今年度に入り、オンサイトのイベントが増えたものの、地域支部単位で行われたものがほとんどである。そのため、他支部の部員との交流が少ないという課題がある。学生部大会によって他支部の部員との交流を深め、今までよりさらに活発な活動を目指していくねらいがある。

2. 目的

目的は3つある。1つ目は党内での学生部の認知度を向上させること。2つ目は地域支部同士のつながりをひろげ全国連携の強化をはかること。3つ目は議員と学生との関係を構築させ、これからの学生部イベントへの足がかりとすることである。

3. 手法

部員・議員を呼び東京で行う

下記の議員を招待する

【党幹部(17:20~18:07、可能ならば19:40まで)】

馬場伸幸 代表・藤田文武 幹事長(いずれか)

音喜多駿 政調会長(元国会議員団学生局長)

柳ヶ瀬裕文 総務会長

【講演議員(18:20~19:40)】

足立康史衆議院議員(学生秘書が直接協力要請中)

【元学生局長】

永藤英機 堺市長(元学生局長)

藤田あきら 大阪市議会議員(元学生局長)

【関東学生部】

松本ときひろ 品川区議会議員(学生局長)

沢田良 衆議院議員(国会議員団学生局長)

平沢かずひろ 春日部市議会議員(学生局長)

東山あきお 武蔵野市議会議員(東京維新の会学生局長)

なすのあやか 川崎市議会議員(神奈川維新の会協力議員)

中川しゅんいち 川口市議会議員(埼玉維新の会協力議員)

青木はるか 船橋市議会議員(千葉維新の会協力議員)

【中部学生部】

西沢フミヤ 松本市議会議員(長野維新の会協力議員)
手塚大輔 長野2区支部長(中部学生部パートナー)
山崎あきお 長野市議会議員(中部学生部パートナー)

【関西学生部】

黒田まさき 堺市議会議員(学生局副局長)
黒田まりこ 大阪市議会議員(学生局員)
永井公大 大阪府議会議員(学生局員)
中川たかし 奈良県議会議員(学生局員)
川口賢 神戸市議会議員(学生局員)
西川知己 堺市議会議員(学生局員)
江良けんたろう 西宮市議会議員(兵庫維新の会学生局長)
くぼた亮 大阪市議会議員(関西学生部パートナー)

【下記の首長にビデオメッセージをお願いする(学生部に期待すること)】

吉村洋文 共同代表
横山英幸 大阪維新の会幹事長

4. 概要・企画内容

2024年3月22日または25日の夕方以降に衆議院議員会館で行う。

学生部員と議員を呼ぶ。

維新学生部の紹介、今年度の活動報告、学生部の政策説明、交流などを行う

現地で参加できない部員用にzoomでのオンライン参加も認める

5. 当日の流れ

当日は2時間40分ほど行う。

開場16:45、解散19:40。

	タイトル	内容
① 16:45	準備完了	部員倍増PTメンバーで集合・準備完了→開場
② 17:25	写真撮影(5分)	※途中退室する人のことを考慮して開始前に撮影する
③ 17:30	開会の言葉(5分)	・金内代表からの挨拶 ・学生部の紹介(スライド有)
④ 17:35	紹介(15分)	・代表、幹事長から5分ずつ ・ビデオメッセージの放映(横山→吉村) ・局員からの挨拶(松本→沢田→東山→黒田ま→西沢?)

	活動報告 (各5分、全体20分)	各地域支部(各代表代行)、バックオフィス(総務課、広報課)から活動報告を行う。いままでの学生部とこれからの学生部の展望的なことを喋る。
	政策紹介(10分)	若者維新八策の紹介 学生向けの政策(教育無償化、少子化対策は除く) 音喜多からのフィードバック(4分)
⑤ 18:55	決意表明(8分)	議員へ学生部が党内でどの立ち位置でいるべきなのか述べる。 既存の部員にも知ってもらう必要がある。 金内代表(3分~4分)→馬場代表(3~4分)
⑤ 19	閉会の言葉(2分)	仙波筆頭副代表
	休憩(10分) 【18:07~18:20】	席入れ替え
①	講演(50分)	・足立議員からのお言葉(学生部に期待すること) ・質疑応答 ・感想とお礼の言葉(岡田)
②	自由時間(30分)	一学生と学生 一学生と議員 一議員と議員

【役割分担】

司会:平井、荒川
 依頼文作成:神谷
 会場セッティング:部員倍増プロジェクトチームメンバー
 通行証担当人:一般公募
 カメラ(3):一般公募
 動画機材音響(1):早川
 マイクリレー:一般公募
 メディア対応(2):荒川
 パブリックビューイング(PC操作):
 原稿校閲:局長
 受付(3)※大学生:神谷、國武、仙波
 タイムキーパー:一般公募
 実行委員(待機):間辺(※リーダー)野原、加藤、(土本)
 OBOGへのコンタクト:広報課

6. 効果

地域支部との境界を越えることで、学生部が活発化する可能性がある。また、学生部を多くの議員に知ってもらうことによって、学生部の活動の幅を広げる効果がある。

7. 必需品

プログラム、スライド、登壇者ネームプレート、動画機材、党旗、ポスター（貼れる？）